



2011年6月27日
発行所 高田川部屋後援会事務局
〒135-0024
東京都江東区清澄2-15-7
ホームページ
www.takadagawa.com

大相撲七月場所
平成23年7月10日より
15日間
於 愛知県体育館
四人マス席ご案内
木村和一郎がお届け致します

高田川部屋
七月場所 名古屋道場
愛知県名古屋市中区東茶屋1-556

本場所いよいよ通常開催

幕下六名が十両を目指して本場所へと挑む

五月に開催された先場所は技量審査場所という位置づけだったが、相撲を取る力士たちにとってみれば、普段の本場所と何ら変わりのないものであった。そして、技量審査場所に挑んだ高田川部屋二十五名の力士のうち、過半数を越える十五名が勝ち越しを上げることができた。

田川部屋が力士が大挙して幕下へと集まってきた。この中から十両昇進を果たす力士がいつ現れてもおかしくない。稽古をし、自分を研鑽して本場所へと臨んで欲しい。

健闘した前神風 被災地慰問へ
久しぶりに五勝を挙げた前神風。これまでは相手の力をもろに受ける相撲が多かったが、技量審査場所では相手の相撲を冷静に分析して、瞬時に相手の弱点を突いていく小兵力士の鉄則相撲を取るようになってきた。

川部屋を代表して相撲協会の被災地巡回慰問に参加し、合わせて一万人近い方々にちゃんこを振舞った。前神風自身も阪神淡路大震災を経験した被災者である人々を見て、相撲が持つ底力を改めて実感した。自分も人を見て喜んでもらえる力士になりたい」と気持ちを新たに語った。

また幕下以上で三千数名の力士が引退したこともあり、技量審査場所でも勝ち越すことは、それだけで飛躍的に番付を上げるチャンスでもあった。

初場所六勝と、三段目優勝まであと一歩の成績を残した大鷹山が、技量審査場所でも五勝を上げて幕下への昇進を確実なものとした。五勝目の取組では、土俵中央から相手を吊り上げて渾身の力で土俵外へと吊り出した。

五勝の大鷹山 幕下昇進決める
初場所六勝と、三段目優勝まであと一歩の成績を残した大鷹山が、技量審査場所でも五勝を上げて幕下への昇進を確実なものとした。五勝目の取組では、土俵中央から相手を吊り上げて渾身の力で土俵外へと吊り出した。

また前神風は六月に、高田



先場所五勝し、幕下昇進を確実とした大鷹山。自分の相撲に磨きをかけて本場所へと挑む。

「初めの四勝は、つちやうで勝つて、前に出る相撲がでなかつたが、最後の五勝目だけは自分の相撲を取ることができた。今場所は自分の体勢に持ち込んで勝つていきたい」と大鷹山は抱負を語った。

「初めの四勝は、つちやうで勝つて、前に出る相撲がでなかつたが、最後の五勝目だけは自分の相撲を取ることができた。今場所は自分の体勢に持ち込んで勝つていきたい」と大鷹山は抱負を語った。

「初めの四勝は、つちやうで勝つて、前に出る相撲がでなかつたが、最後の五勝目だけは自分の相撲を取ることができた。今場所は自分の体勢に持ち込んで勝つていきたい」と大鷹山は抱負を語った。



十両昇進への期待がかかる竜電と大雷童。熱気に包まれる。夏場の稽古でも、力士たちの稽古は厳しく。



「初めの四勝は、つちやうで勝つて、前に出る相撲がでなかつたが、最後の五勝目だけは自分の相撲を取ることができた。今場所は自分の体勢に持ち込んで勝つていきたい」と大鷹山は抱負を語った。

「初めの四勝は、つちやうで勝つて、前に出る相撲がでなかつたが、最後の五勝目だけは自分の相撲を取ることができた。今場所は自分の体勢に持ち込んで勝つていきたい」と大鷹山は抱負を語った。



力士たちは稽古後、食事を楽しんでいる。

インターネットで全取組を配信

技量審査場所では地上波、衛星放送などのテレビでの放送が行われなかったが、インターネットを通じて動画配信という形で、序ノ口からのすべての取組をネット越しに観戦することができた。今までは会場で見ることが出来なかった。今までは会場で見ることが出来なかった。今までは会場で見ることが出来なかった。

日本相撲協会公式サイト
http://www.sumo.or.jp/

※表記の番号は正式発表前の予想

Table with columns for rank (幕下, 三段目, 序二段, 序ノ口) and names (竜電, 大雷童, 北皇, 大鷹山, 安芸乃川, 剛力山, 安芸乃山, 前神風, 勝武士, 鶴乃湖, 大乗, 恵比寿丸, 前乃富士, 須磨ノ海, 関士, 仁王山, 隼, 松ヶ浜, 大由志, 前大將, 天海山, 大野城, 白鷹山, 前乃勝). Includes match results and commentary for each.

行事のご案内
高田川部屋千秋楽祝賀会
平成23年7月24日(日)午後6時開宴
高田川部屋名古屋道場にて(会費制)

高田川部屋 後援会発足ののお知らせ
特別会員
一般会員
平成21年秋より力士たちは新しい高田川部屋で稽古を積み重ねております。これもひとえに皆様方のご支援・ご厚情の賜物と感謝しております。改めて御礼申し上げます。この度、新生・高田川部屋の後援会を発足させていただくことになりましたので、ご案内させていただきます。皆様、広く会員のご紹介を賜りますようお願い申し上げます。

高田川親方の喝!
このたび、何名かの力士が引退しましたが、寂しい気持ちはありませんが、残って欲しいという気持ちはあります。私の指導法についてこれからは人間はいりません。よそ見をしていないようでは、高みを目指すことは出来ません。闘志なき者は去ってほしい。
また先般行われた技量審査場所から、私は審判部となって土俵の下から力士たちの相撲を見る立場となりました。そこで確信したのは、強い弱いということよりも、より気迫が表に出る力士が勝ち上がっていくということ。
もつとプロ意識を持って、自分を追い込んで、勝負にもっと貪欲にならなければ、結果を残すことは出来ないのです。
www.himawari-kikin.com
高田川部屋
公式ホームページ
www.takadagawa.com
高田川ブログで部屋の近況をご報告しています
夏目雅子
ひまわり基金